



2 エッセイ／“おかね”を語る
財布の中味 服飾評論家 市田ひろみ



4 インタビュー／扉を開く
「はやぶさ」を生んだ創造的思考
宇宙航空研究開発機構 (JAXA) シニアフェロー 川口淳一郎



16 対談／守・破・創
「精神」と「肉体」は表裏一体、
運動の習慣化でストレス時代を生き抜く
男子日本ボディビル選手権チャンピオン、GOLD'S GYM アドバンストレーナー 鈴木 雅
日本銀行政策委員会審議委員 佐藤健裕

20 日本銀行の支店建物 [3]
日本銀行旧広島支店 日本銀行文書局技師 中村茂樹

24 FOCUS → BOJ ⑦ 日本銀行国際局「アジア金融協力センター」の仕事
「国際金融協力」を深化させる

28 日本銀行のレポートから
「地域経済報告」(さくらレポート) —2013年1月—



32 トピックス
35 AIR MAIL from PARIS
春を待つパリ

表紙のことば

明治二十六年(一八九三)、日本銀行は北海道の拠点網を整備し、札幌、函館、根室の三出張所および道内一六カ所の派出所を設置しました。地方拠点としては大阪支店、岐阜、和歌山出張所に次ぐものでした。

札幌出張所は明治三十九年(一九〇六)に廃止されましたが、昭和十七年(一九四二)一月、札幌支店が二〇番目の支店として開設されました。

今回表紙に掲載した支店開設当時の店舗は、現在の札幌市大通西にあり、地上三階地下一階の鉄筋コンクリート建てのシンプルな外観でした。北海道拓殖銀行と合併した北門銀行の旧本店の土地建物を譲り受けて増改築したのですが、時節柄、建築資材の調達にも苦勞しながら、昼夜兼行で工事を急ぎました。草創期の札幌支店は、札幌以北の道内全域と樺太を管轄し、戦時下、交通不便な広大な土地の隅々まで現金を流通させる役割を担いました。

戦後、札幌は北海道の中心都市として目覚ましい発展を遂げ、札幌支店の業務量も増大していきます。旧店舗は昭和三十六年(一九六一)に現店舗に移転するまで、支店の業務を支えました。



表紙・画 北村公司